



## ◎補聴器とコミュニケーションの講座報告と次回予告◎

平成28年9月29日から4週間連続で、木曜日午後開催しました。4回を通しての参加のべ人数は104名。

4回通してすべての講座に出席された方に講座の最後にお渡しする「修了証」には、下記のように記載されています。

『あなたは今回の補聴器とコミュニケーション講座  
全4回にすべて出席されました。

ご苦労さまでした。

これからの人生に大いに役立ててください。

分からないことがあれば又来てください。

お役に立ちたいと思います。

人生に幸あれ！』

A5版の小さな修了証です。頂けなかった方には申し訳ないのですが、頂いた方は満面の笑みでした。

修了された方の感想としては「今後補聴器を購入するにあたって参考にしたいと思います。」「4回出席して良かったと思います。ストレスの無い時間でした。」といったご意見がありました。

2月はさいわい健康福祉プラザで開催します。これは初めて情文センター以外の会場での開催となります。高齢化に伴い、聞こえの悩みがあり、講座に参加したくても情文センターまではなかなか来られないと言う声が多く寄せられ、市内の各地で開催することになりました。



川崎市障害者更生相談所の真後理英子氏による  
補聴器の使い方のレクチャー

### 【次回の講座日程】

日 時：平成29年2月17日・24日・3月3日  
(毎週金曜日 連続3回)

午後1時半から3時半

場 所：さいわい健康福祉プラザ  
(3階機能回復訓練室)  
※幸区役所隣り

参加費：無 料

定 員：50名

お申し込みは

電話・ファックス・ハガキ・直接持参にて  
当センターあて(6Pに住所)



各公共機関に詳しいチラシ(申し込み用紙)が置いてあります。また当センターのホームページにも掲載されていますのでご参考ください。

## ◎第3回聴覚障害者福祉講座◎

11月20日(日)、今年度3回目の聴覚障害者福祉講座を開催しました。場所は、川崎市立聾学校の体育館。テーマは例年行っている「聴覚障害者の災害対策について考える」です。川崎市内の7つの区から、総勢69名の参加がありました。

10月2日(日)に各区で実施した「聴覚障害者災害対策訓練」の報告会を中心としています。写真や動画も交え、各区で工夫しながらの訓練となった様子がうかがえました。民生委員さんがたくさん参加された区からの報告もありました。

災害対策については、何度も繰り返し訓練や報告会を実施することで、地域の顔がつながることを1つの目的としており、今後も継続していく予定です。



たくさんの方に来ていただきました



報告の様子



発表の一部(スライドの写真)

※ビデオ撮影も行っていますので、各区の報告内容はビデオ(DVD)でご覧になれます

## 【次回予告：第4回聴覚障害者福祉講座】

1月29日（日）に第4回聴覚障害者福祉講座を実施します。テーマは「小中学校の子ども達に、聴覚障害理解を広めるために授業について考えよう」です。今回初めて、川崎市立聾学校の聴覚支援センターの先生方にもご協力いただき開催します。

各区ろう協、手話サークル、川崎市中途失聴・難聴者協会が、総合的な学習の時間などに小中学校に出向き、「聴覚障害者理解」のための授業を行っています。それぞれどのような工夫を凝らして授業をしているのか、課題は何か、等について情報交換を行い、より良い方法を模索していきたいと思えます。

たくさんの方のご参加をお待ちしています。



## ◎ろう者・難聴者の健康学習会報告◎



今年で14年目となる中原区役所保健福祉センターと共催の健康学習会を11月29日と12月13日の2回で開催しました。

今年のテーマは「インスタント食品（外食）の上手な利用について」。コンビニエンスストアやたくさんの飲食店がある現在、3食すべて手づくりという方はなかなかいないのでは？

インスタント食品や外食・買食を利用する場合、栄養バランスが偏ったり、塩分や脂分・糖質を多く摂りすぎたりする恐れがあります。

また逆に野菜や果物、乳製品などは不足しがちだと言われています。

そのような食生活を続けていくと、太りすぎ・やせすぎ、動脈硬化、骨粗鬆症などの生活習慣病になる恐れがあります。現代の食生活の中で注意することや工夫できることについての学習でした。

1日目にはインスタント焼きそばにもやしと卵をプラスしたり、レトルトカレーに玉ねぎと冷凍ミックスベジタブルと卵をプラスして、不足し

がちな栄養を摂れるような工夫をした試食もありました。

とてもおいしかったです。講師は室賀伊都子さんでした。

2日目は、1日目の復習の後、自分が気を付けたこと、工夫したことなどをグループディスカッションで出しあいました。

初日に習った「手ばかり」（主菜や副菜、果物などの1日の摂取量の簡単なはかり方）を意識するようになった方、おやつは別腹で食べ過ぎに困っている方などいろいろでした。それをグループごとに発表しお互いに栄養バランスに注意して今後の食生活を送っていこうとなりました。

まとめとして

- ①1日に3回食事を食べる。
- ②毎食に主食・主菜・副菜を揃える
- ③果物・乳製品は毎日一度は食べる
- ④自分の適量を食べる
- ⑤摂りすぎたものは減らし、不足は補う。

ということでした。



作り方の説明中  
どのような感じになるのかな？



グループでディスカッション中  
和気あいあいとやっていました



## ◎平成28年度 第1回市町村意思疎通支援担当者研修会 報告◎

10月4日(火)午後1時~2時45分、神奈川県聴覚障害者福祉センターにて「派遣担当者の仕事」について講演依頼を受け担当しました。神奈川県域の市町村で派遣を担当している方々を対象に、(横浜市を除く神奈川21市町村から参加)川崎の派遣制度の経過と派遣コーディネーターの役割について話させていただきました。

講義の後はグループに分かれ、各地域の情報交換会があり、川崎も同じ神奈川県でありながら、県域(市町村)の状況を掴んでおらず今回改めて学ぶ機会にもなりました。

川崎の立場としても神奈川全体の聴覚障害者福祉向上と派遣制度等の充実をめざし、共に課題に取り組む意識を持たなければならないと感じました。

### ◎警察署での聴覚障害者理解を深める取り組み◎

市内7区のうち、中原警察署・幸警察署・川崎警察署で情報文化センター職員による「聴覚障害理解研修」を行いました。中原警察署、幸警察署、川崎警察署ではこの取り組みを毎年続けています。職員の方の異動や前回の研修に業務の関係でご出席いただけないこともあることなどから何度も繰り返し行うことの大切さを感じています。研修を行った後、実際に手話通訳者や要約筆記者の派遣依頼に繋がる案件もあり、実を結んでいる実感もあります。

ひとくちに聴覚障害者と言いますが、「ろう者や手話」のイメージに繋がる方、一方「中途失聴・難聴者、補聴器、口を大きくあけて話す、筆談」というイメージに繋がる方、それぞれようです。

視線を合わせてコミュニケーションを取ることや相手に合わせたコミュニケーション方法の選択をすることの大切さをこれからも引き続きお伝えできればと思います。



### ◎11月24日(木)の障害福祉課主催の福祉事務所身体障害担当職員対象の聴覚障害研修について◎

11月24日に川崎市職員の職員を対象にした、「聴覚障害研修」を行いました。この研修は平成20年から始まり、当初は福祉事務所の障害担当職員対象でしたが、今年度は枠をかなり広げ、障害担当以外の参加が多くありました。

障害者差別解消法が施行され、公的機関では合理的配慮が義務付けられたため、さまざまな部署で聴覚障害者への対応を考える際の参考として参加が増えたのではないのでしょうか。

研修時間もこれまでより長く3時間の研修でした。2つのグループに分かれ、センター見学とセンター紹介DVDの鑑賞。その後「ろうと難聴のちがい」「ろう者と手話通訳」「難聴者と要約筆記」「聴覚障害者とのコミュニケーション」とそれぞれ担当者を替えながら窓口などで対応する時に役立つ情報をお伝えしました。

研修の中では、川ろう協、川難聴からも出席していただき、聴覚障害当事者からの話も盛り込みました。

### ◎川崎市立聾学校の生徒さんがセンター見学のため、来館しました◎

12月9日(金)午後川崎市立聾学校の生徒3名様と引率の先生2名様センター見学にいらっしゃいました。

まずは、館内の設備の案内、そして要約筆記者養成講座の講義見学、事業内容の簡単な説明、最後に質疑応答という流れで進めました。

事前学習をしてきたようで、3名とも積極的に次々と質問、そして1つ1つに回答しアツという間に時間が経ち、とても意欲的な様子がうかがえました。

また高等部の生徒らしく、お互いの掛け合いが微笑ましくあり、将来に期待できそうで嬉しく感じました。

学校卒業後、川崎の派遣や相談等の制度の利用はもちろん、当事者団体との行事などに参加され、センターにも遊びに来ていただけると良いと思いました。



## ◎平成 28 年度 手話通訳者養成講座「通訳Ⅱ」修了 報告◎

昨年 5 月にスタートした手話通訳者養成講座「通訳Ⅱ」が 12 月 17 日（土）に終了し、新規 13 名の方が修了しました。今年度より新カリキュラム（新テキスト）に合わせ 7 か月間の講座となり、再受講者も含め 21 名の受講生の皆様、本当にお疲れ様でした。また、講師をはじめご協力いただいた皆様ありがとうございました。

次は、これまでの「実践課程」に代わり、「通訳Ⅲ」として新たな講座となります。講座の募集・開始まではこれまでと同様、地域のろう協・手話サークル活動で交流を深め、手話の研鑽に励んでいただきたいと思います。

## ◎手話通訳者養成講座（実践課程）と 統一試験実施の報告◎

平成 28 年度実践課程は、平成 28 年 10 月 9 日から 10 月 30 日にかけて、毎週日曜日全 3 回で実施しました。受講生 7 名は全員が再受講者ということもあって、講師陣の優しく時には厳しい指導のもと、統一試験合格を目指し、皆で助け合いながら熱心に学ぶ姿が印象的でした。

また、平成 28 年 12 月 3 日（土）、当センターを会場として「手話通訳者全国統一試験」を実施しました。受験者は 7 名。実践課程修了者全員が受験しました。受講生をはじめ、実践課程の講師担当者、そして統一試験対策講座でご協力いただいた川ろう協、川通団の皆さま、本当にお疲れさまでした。

## ◎平成 28 年度 第 4 回登録手話通訳者現任研修 報告◎

10 月 28 日（金）の現任研修は、『県警通訳センターの業務概要と異文化間通訳の実態』をテーマに行い 34 名の参加でした。警察・司法に関する通訳については、現段階では医療等の生活通訳とは違い、経験されている方も限られていますが、県警通訳派遣の登録者以外にもセンター開館時の依頼であればその時点で稼働可能な登録通訳者の皆様をお願いすることもあり、登録者全体で学習・情報共有する良い機会となりました。また、改めて警察署での事務的な手続きについて登録者全体で共有しておくべき点もあり、今後の研修に繋げて行きたいと思います。

## ◎平成 28 年度 聴覚障害者向けソフト制作担当職員研修会 報告◎

平成 28 年 11 月 15 日（火）～17 日（木）に兵庫県立聴覚障害者情報センターにて実施。

一昨年は参加できなかったのが、今回 2 年ぶりの参加となりました。久しぶりに会う顔ぶれの中、新顔さんもちらほらいて、新鮮な気持ちになりました。

1 日目は、震災に関する内容がメインで、まずは熊本県聴覚障害者情報提供センターの小野所長の『熊本地震での情報提供施設としての取り組み』の講演に始まり、次に公益社団法人兵庫県聴覚障害者協会事務局長の嶋本氏による『震災の経験から情報提供施設に期待するもの』の講演が行われました。

阪神大震災から東日本大震災、そして熊本地震、地震以外の災害（台風や洪水、土砂崩れの災害など）あらゆる災害が常時化している中で、どちらの講演も災害時における情報提供施設の役割を考えさせられました。

2 日目は、デフ V（聴覚障害者の担当職員によるグループ）からの『聴覚障害者の映像制作あるある』の発表があり、聴者には無い苦労や聴覚障害者ならではの工夫などを発表しました。以前は映像制作における専門用語の手話化を発表していましたが、今回は別の視点での発表となりました。

次に兵庫県のビデオ制作と各地の取り組みや映像制作の動向、ビデオ撮影時の照明の使い方のレクチャー、基礎・応用コースに分かれてのディスカッションを行いました。

3 日目はグループ討議で『情報提供施設の役割を考える』がテーマでした。災害に備えて地域との連携をどのようにしているのか、それぞれの安否確認の方法、電話リレーサービスなど情報交換を行いました。各地によってそれぞれの取り組みの特色があり、川崎市ならではのどのような方法が良いのか、考えさせられました。

この研修を通して、ICT の分野のすそ野が広がりつつあるのを感じました。映像メディアも今はネットにアップするのが当たり前になってきているので、当センターでもできるようにしたいと気持ちを新たにしました。



## ビデオ通信 60

### ●センターよりお知らせ



センターの制作DVDの紹介

- ・平成28年度 手話奉仕員養成講座 入門編 講義
- ・平成28年度 手話通訳者養成講座 通訳Ⅰ 講義
- ・平成28年度 手話通訳者養成講座 通訳Ⅱ 講義
- ・平成28年度 聴覚障害者生涯学習講座
- ・平成28年度 NPO法人川崎市ろう者協会主催企画

### 貸出ベスト5

(平成28年10月1日から平成28年12月31日現在)

順位	ジャンル別	本数
1位	センター制作分	120本
2位	映画・ドラマ	19本
3位	手話学習	18本
4位	記録・報道	10本
4位	CS放送	10本

### ●データ紹介

	10月	11月	12月	合計
来所者数	1,778	1,550	1,157	4,485
ビデオ貸出数	63 (39)	72 (42)	61 (49)	196 (130)

※ビデオ貸出数の下の( )内の数は、センター制作分の貸出数です。

平成27年度と平成28年度の手話(字幕)ビデオライブラリーの陳列が完了しました。

それから、NPO法人川崎市ろう者協会主催企画のビデオが完成しました。以下のタイトルになっています。

#### 『戦争体験を語り継ぐ会』

#### ○内容○

実際に横浜・川崎で起こった大空襲の様子を、絵も交えて手話で語ります。B-29爆撃機、焼夷弾……。そして戦時中の生活の様子など、貴重な経験談を聞く事ができます。重い内容なのですが、高氏の語りが絶妙ですんなりと聞く事ができます。

興味ある方は是非、借りにいらしてください。

※当センターに駐車場はありませんので、公共の交通機関をご利用下さい。



## 編集後記

今年の正月。年末にかけ大掃除に追われ、慌ただしい日々が過ぎ去り、こうして年始を迎えると清々しい気持ちになりますね。

ところで、今年の干支は酉(とり)年ですね。酉と言えば、鶏を連想するけれど、実際の意味は果実が成熟の極限に達した状態を表していると考えられているそうです。

商売繁盛などで縁起の良い年と言われているので、皆さんにとっても良い年になりますように。(S. O)



### ＜休館日のお知らせ＞

休館日は毎週月曜日と祝祭日です。  
月曜日が祝祭日の場合は、翌日の火曜日も休みとなります。(■ 休館日)

### 平成29年1月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
2	9	10	11	12	13	14
9	16	17	18	19	20	21
16	23	24	25	26	27	28
23	30	31				

### 平成29年2月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

### 平成29年3月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

### 平成29年4月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

ツイッター 時々つぶやいています☆

<https://twitter.com/DKawasakiJoubun>

フェイスブック

<https://www.facebook.com/Dkawasakijoubun>